

総合型選抜・学校推薦型選抜（学業推薦・資格取得による推薦）・TG 推薦で

経営学部合格が決まった皆さんへ

～入学までの自主学習の勧め～

東北学院大学 経営学部 経営学科
学科長 矢口 義教

合格おめでとうございます。

皆さんが大学での勉学を円滑に始めるためには、入学前にもしっかりと勉強を続けていくことが大切です。そのために経営学部では、経営学、英語に関して、以下のような勉強をすることを勧めています。大学生活を有意義なものにするためにも、自主的に勉強するように心がけてください。

1. 経営学に関する勉強

企業が厳しい競争を勝ち抜くには、従業員を大切にするとともに、明確な経営ビジョンを持ち、環境変化を先読みして適時に意思決定を行っていくことが必要です。経営学を学ぶのに先立ち、東北地方の自動車産業を調査した折橋伸哉氏（編著）の著書を読むことで、活きた経営の実態を垣間見られるのでお勧めいたします。

折橋伸哉編著『自動車産業のパラダイムシフトと地域』2021年、創成社、3,300円（税込）

大学で求められる本を読む能力や習慣を身につけて頂くためには、そのほかにも興味のある図書を見つけ、入学まで1日1時間程度の読書を継続すると良いでしょう。

2. 英語に関する勉強

経営学部に入學される学生で、経営や会計など専門科目の学習は順調でも、英語の講義でつまづく方が多くみられます。高校までの英語の学習に不安のある方は、高校までの教科書を復習して、基本的な文法と長文読解の力を確かなものにしておいてください。

3. 日商簿記2級、または全商簿記1級を取得して資格推薦で入学した方へ

日商簿記2級、または全商簿記1級を取得して資格推薦で入学した方には、大学でさらに高度な内容を勉強できるように、予習課題として簿記の問題集を同封しています。この問題集を解き、理解の浅い部分については入学までに克服するようにしてください。

4. TG 推薦入試で合格された方へ

後日、TG 推薦宣誓式および学科ガイダンス時に課題が提示されることがあります。

問合せ先： 経営学科長 矢口 義教

メール： y-yoshinori@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

学校推薦型選抜（資格取得による推薦）で合格が決まった皆さんへ

～予習課題への取り組みのお願い～

東北学院大学経営学部経営学科
学科長 矢口 義教

経営学部では、日商簿記検定2級をすでに取得している人、あるいはそれを目指して勉強してきた人が、入学後すぐにさらに進んだ会計学習ができるように、1級の基礎を学べる講義を用意しています。科目名は以下のとおりです。

- ・商業簿記・会計学 → 商業簿記Ⅲ（A）・Ⅲ（B）
- ・工業簿記・原価計算 → 特別講義Ⅰ・Ⅱ（原価計算A・B）

1級の学習は、税理士、公認会計士、あるいは商業科の高校教員を目指す上で役に立ちます。また、一般企業に就職する場合でも、1級を取得していれば就職活動を有利に進めることができます。

入学後、1級レベルの学習をスムーズに進められるようにするためには、2級レベルの簿記・会計の内容を十分に行っておくことが欠かせません。そこで、大学入学前の予習課題として、次の2つの両方に取り組むことを強く推奨します。

① 会計学の予習課題

以下の書籍を購入し、十分に読み込んでおくことを推奨します。

桜井久勝『会計学入門<第5版>』2018年、日経新書、860円（税別）。

この本は、会計学の入門書として定評のある書籍です。高校生の皆さんが独力で読んでも少しわからない部分が残るかもしれませんが、曖昧な部分は大学入学後の学習で必ず解消されていきますので、頑張って読んでみてください。

② 簿記の予習課題

ア) まず、高校で勉強してきた簿記の内容を、十分に復習してください。

イ) 同封の問題集（資格の予備校TAC作成）を解いてください。この問題集は、自分で採点も済ませてください。採点済み解答用紙を入学後に提出してもらいます。提出場所と期日は以下の通りです。

提出場所：会計ファイナンス実習室（土樋キャンパス総合研究棟3階、開室時間9時～17時）

提出期間：4/1（火）～4/8（火）の間

ウ) 理解の浅い部分については入学までに克服するようにしてください。

問合せ先：矢口 義教

メール：y-yoshinori@mail.tohoku-gakuin.ac.jp